

進路だより

今回は、国及び愛知県が実施する授業料の補助、愛知県が実施する入学金の補助についてお知らせします。昨年度末、令和6年3月14日(木)に本校体育館にて開催いたしました「第1回進路説明会」の折にも説明いたしましたが、改めてお知らせいたします。2020年度から国の就学支援金制度が大幅に引き上げられました。また、愛知県独自の授業料軽減補助金によって※年収目安が720万円までの世帯が私立高等学校においても、実質無償化となりました。愛知県の制度では加えて入学金の補助も行われるようになり、授業料軽減補助金同様、※年収目安が720万円までの世帯が20万円まで補助されることになっています。愛知県私学協会より7月3日付で発表された説明について、下記をご覧ください。

※年収目安は、両親・高校生・中学生の4人家族で両親の一方が働いているケースを想定しています。

国及び愛知県が実施する授業料の補助、愛知県が実施する入学金の補助について

2024年4月入学生(私立高校全日制)に適用された内容です

- 入学された私立高等学校へ、入学後に申し込んでください。
- 詳細は愛知県のホームページでご確認ください。

国及び愛知県の補助内容

区分※	授業料の補助 (円)					入学金の補助 (円)			保護者負担率		県内の世帯割合
	授業料平均額	国就学支援金	愛知県授業料軽減補助額	補助の合計	実質負担額	入学金平均額	愛知県入学納付金補助額	実質負担額	授業料	入学金	
	A	①	②	①+②=B	A-B	C	D	C-D	約	約	
甲①	436,428	396,000	39,600	435,600	828	201,407	200,000	1,407	0.19%	0.70%	50%
甲②		118,800	316,800	435,600	828		100,000	101,407	50.0%	50.3%	14%
乙		118,800	99,600	218,400	218,028		0	201,407	72.8%	100%	6%
その他		118,800	0	118,800	317,628		0	201,407	72.8%	100%	6%

実際入学された学校の入学納付金及び授業料の額が上記補助年額より低い場合は、実際の授業料額が補助額となります。

区分※ごとの保護者等の所得基準(世帯合計) 参考年収

区分※	世帯割合	保護者等の所得基準(世帯合計)	保護者の参考年収(夫婦子供2~3人の給与と所得者)								
			両親の一方が働いている場合(配偶者控除あり)						両親共働きの場合(両親の収入を同額と仮定)		
			子供2人の組合せ			子供3人の組合せ			子供2人の組合せ		
		(注)政令指定都市の場合、課税標準額×0.06-市町村民税の調整控除額×3/4	中学生以下	高校生	高校生	高校生	高校生2名	高校生	中学生以下	高校生	高校生
甲	50%	212,700円未満の世帯	720万	760万	770万	810万	830万	810万	850万	860万	
乙	14%	270,300円未満の世帯	840万	890万	900万	940万	960万	950万	1000万	1010万	
その他	6%	304,200円未満の世帯	910万	950万	960万	1000万	1020万	1030万	1070万	1090万	

(合計) 70.0%

この表の中でも記載がありますが、入学した後に高等学校へ申請するものですので、入学時にかかる費用はすべて実費となります。助成制度による還付は夏休みあたりからとなるようです。入学時期前後には、大きな出費となります。受験料に始まり、入学金、教科書・副教材・制服・体操服・靴・鞆などの学用品など多くの費用がかかります。昨年度末の進路説明会でもお願いをいたしましたが、早めのご準備をよろしくお願いいたします。これから、生徒一人一人、自分の将来にむけたとても大切な選択を行っていきます。ご家族でも納得した決定となるように、しっかりと話し合ってくださいと思います。

国及び愛知県が実施する授業料の補助、愛知県が実施する入学金の補助についての区分は、各ご家庭の状況によって異なります。個々での詳しい説明は、私立高等学校の体験入学や学校説明会の時に、直接相談を受けていただけることを、各私立高等学校の担当者様から確認をいただいております。保護者のみなさまも、夏休み期間に多く開催されます体験入学や学校説明会にご参加いただき、高等学校での学校生活や部活動、高等学校卒業後の進路、また学校生活でかかる費用など、少しでも情報を多く知っていただく機会としていただきたいと思います。